

第5次熊野町総合計画

令和2年度まちづくり指標 進捗状況

将来像

ひとまち育む筆の都 熊野

基本目標

- こころもからだも健やかな「ひと」を育む熊野
- 暮らしやすく、元気な「まち」を育む熊野

計画期間

基本構想	平成23年度～令和2年度
前期基本計画	平成23年度～平成27年度
後期基本計画	平成28年度～令和2年度

令和2年度末現在におけるまちづくり指標進捗状況をまとめましたので、お知らせします。

※基準値(H22)は、計画策定時における把握数値であり、平成22年度実績値とは異なる場合があります。

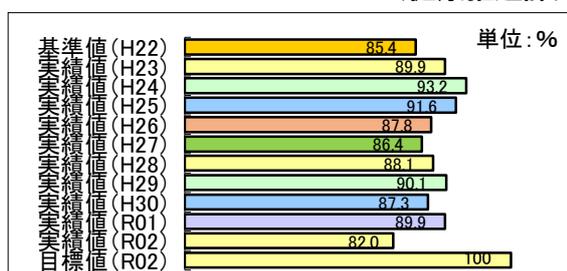
※目標値(R02)は、後期基本計画策定時における見直し後の設定数値となります。

基本目標1 ころもからだも健やかな「ひと」を育む熊野

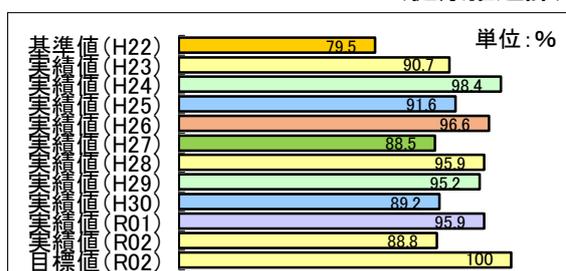
政策目標1 子どもが健やかに、たくましく育つまちとする

子育て世代の多様なニーズに応じた子育て支援や、子どもが健やかに育つ環境づくりを進めるなど、地域全体で子育てを支援し、子育てを楽しむことのできるまちとします。また、一人ひとりの子どもが基礎学力を身につけ、それぞれの能力や個性に応じて独創力を伸ばし、将来を担う人材として豊かに育まれるまちとします。

乳幼児健診の受診率(1歳6ヶ月児) (健康推進課)

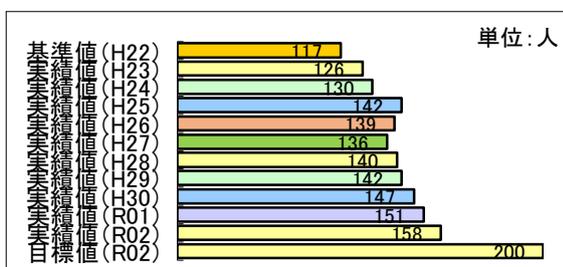


乳幼児健診の受診率(3歳児) (健康推進課)



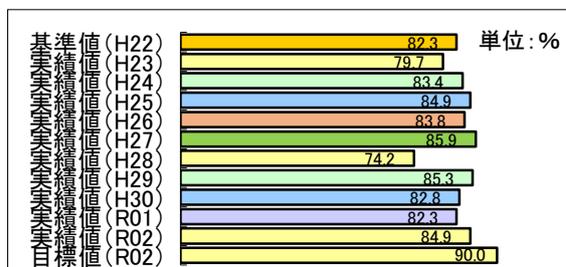
乳児家庭全戸訪問事業『こんにちはあかちゃん訪問事業』により、生後2か月～4か月の乳児・産婦に対し家庭訪問を実施した。また、各幼稚園・保育所と連携を図りながら健診受診勧奨を行うとともに、保護者に対して健康診査の必要性について周知している。令和2年度家庭訪問実施率(96.8%)

ファミリーサポートセンターの登録者数 (子育て支援課)



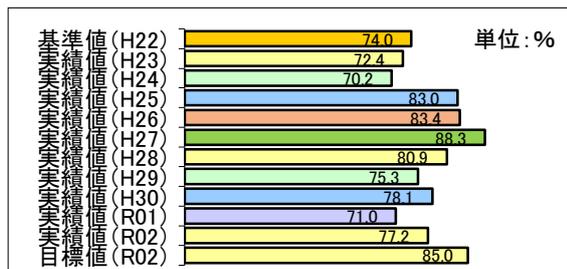
会員相互の育児に関する援助活動を行うことにより、子育て家庭に対する支援環境の整備を行なう事業。ファミリーサポートセンター(くまのこども夢プラザ)を提供場所として活用するなど、引き続き活動を支援していく。

「授業がわかる」と回答した児童の割合 (教育総務課)



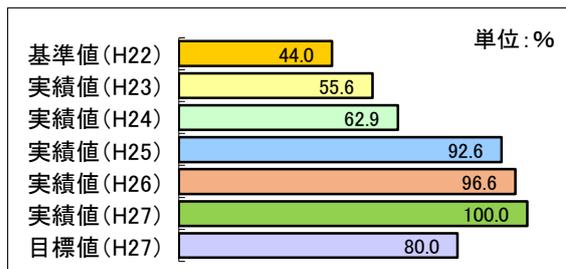
令和2年度は全国学力・学習状況調査が中止となったが、全国学力・学習状況調査の調査票をもとに町が独自に実施したアンケート結果。(小学6年生・国語、算数)

「授業がわかる」と回答した生徒の割合 (教育総務課)



令和2年度は全国学力・学習状況調査が中止となったが、全国学力・学習状況調査の調査票をもとに町が独自に実施したアンケート結果。(中学3年生・国語、数学)

学校施設の耐震化率 (教育総務課)

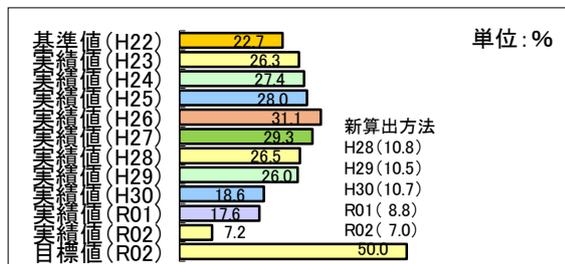


平成27年度に学校施設の耐震化率100%を達成した。(前期基本計画で完了)

政策目標2 共に支えあい、健やかに暮らせるまちとする

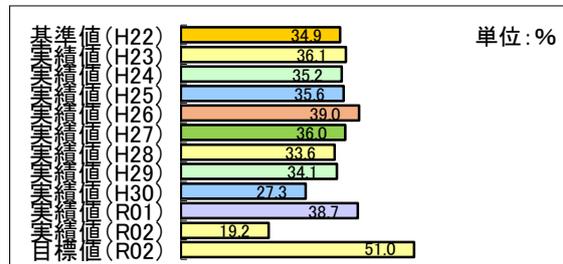
住民が安心して、地域で暮らしていくことができるよう、生涯にわたる心と体の健康づくりを支援します。そして、地域全体で共に支えあう地域福祉社会を構築し、高齢者や障害者など、誰もが地域で自立し、生活できるまちとします。

■各種がん検診受診率 (健康推進課)



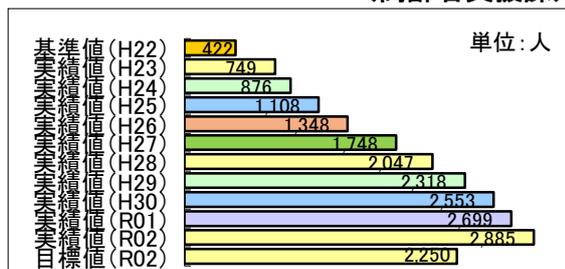
実績値はがん(胃・子宮・乳)検診受診率の平均値。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により集団検診が中止となった。受診率が下がっているため、医療機関委託等、がん検診を受けやすい体制整備を検討していく。
(※平成28年度実績値から県内統一の集計方法に変更となったが、比較のため旧算出方法により表示。)

■特定健康診査受診率 (税務住民課)



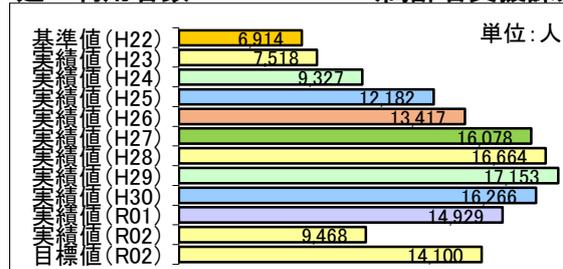
令和元年度、健診費用の無料化やAI分析による受診勧奨を行ったことにより、受診率が回復した。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により集団健診が中止となったため、健診の機会が損なわれ、受診率が大きく低下した。

■認知症サポーター数 (高齢者支援課)



民生委員、中学生を対象に認知症サポーター養成講座を実施している。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、1校が未実施となった。

■高齢者ふれあいサロン(ミニデイホーム)の延べ利用者数 (高齢者支援課)

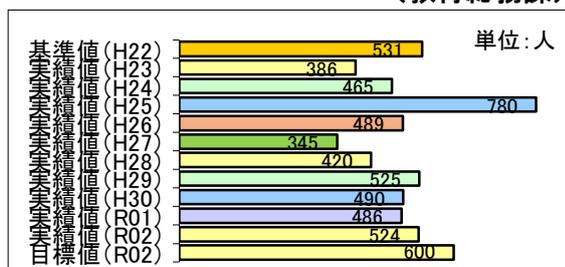


地区社協が主体となり、ミニデイサロンを運営。24カ所で開催し、平均参加者数は9.0人。新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した期間があり、利用者が減少した。

政策目標3 住民の誰もが尊重され、活躍できるまちとする

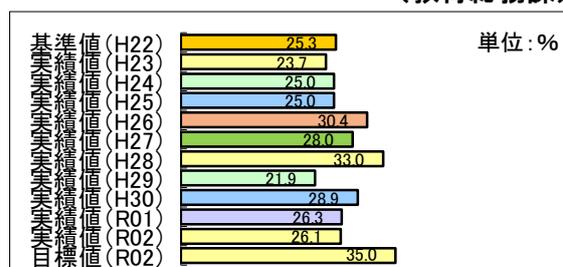
人権が尊重され、すべての人が自分らしく生きることのできる社会を構築し、この地域社会の中で、世代を超え、それぞれの経験や技術を生かしながら、誰もが社会参加し、活躍できる活力と連帯感あふれるまちとします。

■人権尊重を目的とした講演会等の年間参加者数 (教育総務課)



新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しつつ、公民館・交流館全3館における人権学習講座や、映画上映会を実施した。映画上映会とあわせて展示パネルを設置したことで、多くの方から興味を示してもらえた。

■審議会などにおける女性委員の比率 (教育総務課)

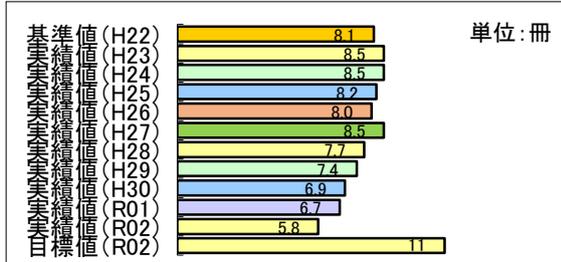


男女共同参画講座や男女共同参画に関する展示を図書館で実施した。また、男女共同参画週間周知の懸垂幕の掲揚を行し、啓発を行った。

政策目標4 住民が創造力を発揮できるまちとする

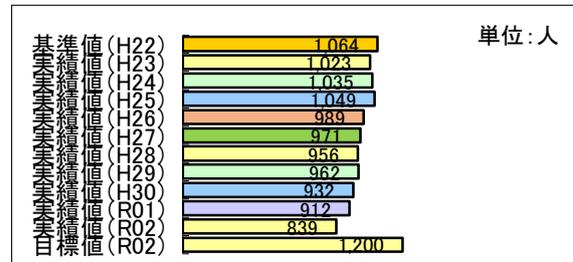
住民が生涯の各時期に応じて、身近な暮らしの場で、学習できる機会と場を確保します。そして、文化・スポーツ活動に親しむことのできる環境づくりを進め、新たな熊野の文化を創造・発信するなど、住民の誰もが創造力を発揮できるまちとします。

■図書館における人口一人当たりの貸出冊数 (教育総務課)



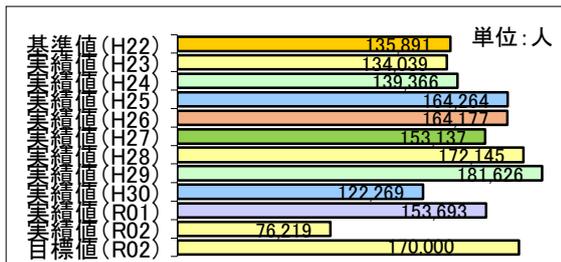
人口一人当たり貸出数: (貸出総数/人口)=5.8冊
4/1~6/1、12/22~2/8まで新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館としたことにより、貸出冊数が減少した。なお、臨時休館期間中は、予約資料のみ貸出を実施した。

■総合型地域スポーツクラブ (筆の里スポーツクラブ)会員数 (教育総務課)



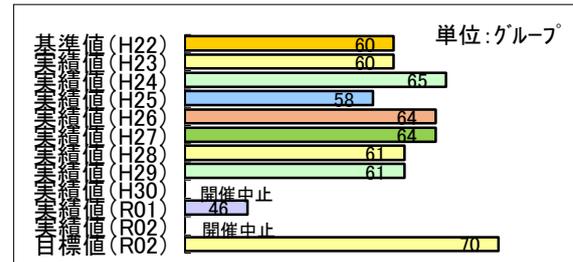
高齢者支援課、健康推進課と連携しながら健康体操や障害者スポーツ教室等を開催しているが、令和2年度は新型コロナウイルスの感染予防のため、参加を見合わせる方が多かった。

■体育館等スポーツ施設の利用者数 (教育総務課)



新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館や照明工事等の影響で、約4か月間利用できなかったことにより、年間を通して大会等の中止が増加した。

■町民文化祭の参加グループ数 (教育総務課)



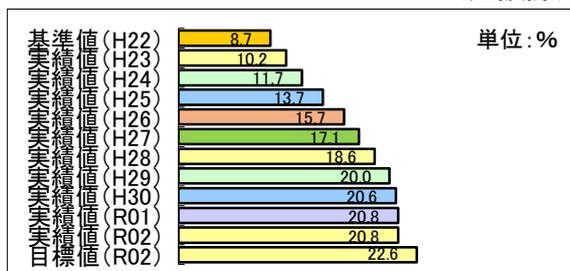
新型コロナウイルス感染症の影響により開催を中止した。

基本目標2 暮らしやすく、元気な「まち」を育む熊野

政策目標1 暮らしの基盤が整ったまちとする

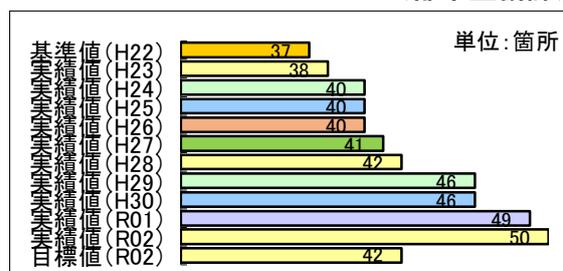
秩序ある土地利用を誘導し、地域特性に応じたコンパクトで良好な市街地の計画的な整備や体系的な道路ネットワークの形成を進めます。また、上・下水道など生活基盤の計画的な整備を進め、暮らしの基盤が整った、多様な定住を促進するまちとします。

■整備対象とする主要町道の整備率 (建設課)



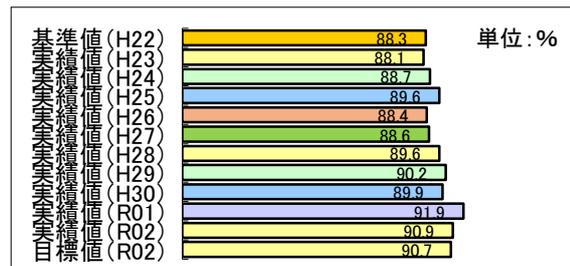
令和2年度は、整備実績なし。

■町内公園数 (都市整備課)



令和2年度は、金森第一公園を追加した。

■上水道普及率 (上下水道課)



令和2年度末現在普及率: 給水人口21,250人/給水区域内人口23,370人×100

未給水地区において3件の工事を実施したが、給水人口の減少により、前年度と比較して1.0ポイントの減少となった。

■下水道整備率(供用開始済) (上下水道課)

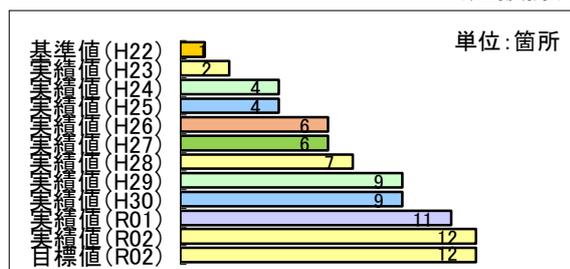


令和2年度は、未普及地区整備事業を実施せず、熊野団地における老朽化した下水道管の改築・更新事業を実施した。

政策目標2 日常生活を快適に暮らせるまちとする

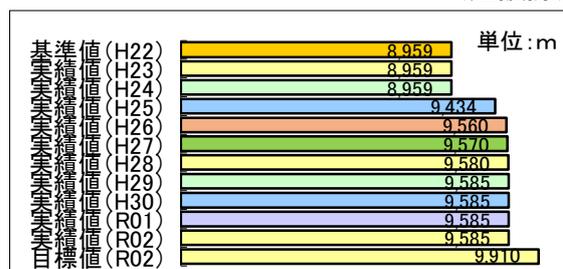
住民が安全かつ快適に移動できる生活道路や歩道の整備、公共交通の確保と利便性の向上に取り組みます。そして、身近な自然と暮らしが調和した熊野ならではの美しい景観を創出し、住民が日常生活を快適に暮らし、熊野に住む心地よさを味わえるまちとします。

■町道における車道の改良箇所数 (建設課)



令和2年度は、片平線の改良を実施した。

■町道における歩道延長 (建設課)



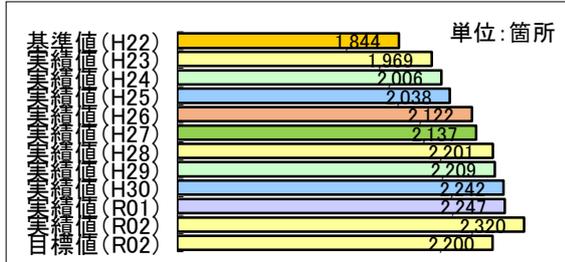
令和2年度は、実績なし。

政策目標3 安全に安心して暮らせるまちとする

防犯力や交通安全対策を強化し、犯罪や交通事故が発生しにくい環境づくりを進めます。そして、地域の実情に応じた地域防災力や防災機能の向上を図り、住民が安全に安心して暮らせるまちとします。

■防犯灯設置基数

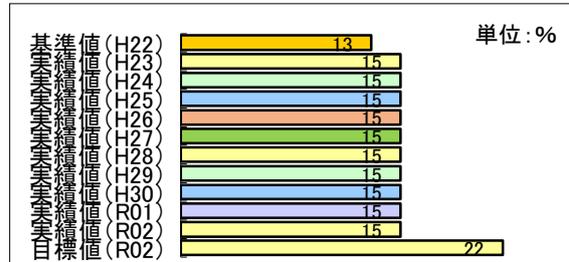
(生活環境課)



自治会の防犯灯設置申請(新設・移設・修繕等)に対して、補助金を交付した。

■急傾斜地整備率

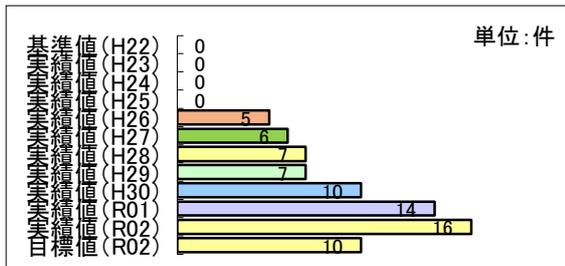
(建設課)



令和2年度は、実績なし。

■自主防災組織における活動組織数

(防災安全課)



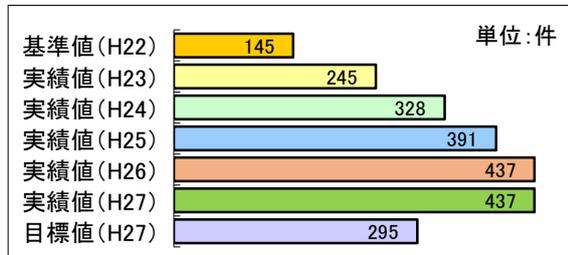
平成30年7月豪雨以降、町民の防災への関心の高まりから、自主防災組織の設立の取組が活発化した。
令和2年度新規登録:2団体

政策目標4 地球環境に調和したまちとする

持続可能な社会の実現を目指し、低炭素社会や循環型社会、自然共生社会の構築に向けた取組を強化するなど、環境にやさしい暮らしを誇れるまちとします。農業については、農業生産と地域コミュニティ、他産業などとの連携を強化し、環境と調和した安定した生産のまちとします。

■太陽光発電設置家屋の数

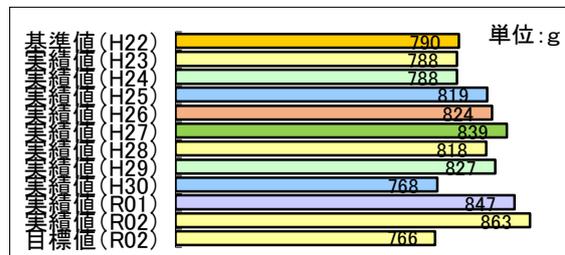
(生活環境課)



住宅用太陽光発電システムの設置に対する補助金は当初の目的を達成したため、平成26年度で廃止した。(前期基本計画で終了)

■ごみの一人当たりの排出量

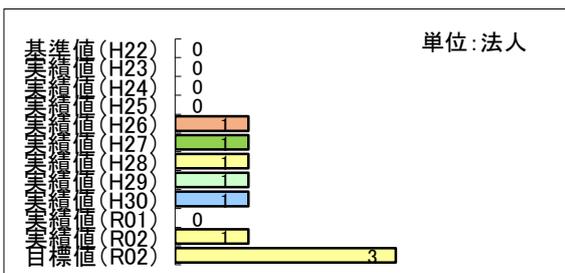
(生活環境課)



ごみの減量化及び排出抑制として、資源回収団体への補助金交付による支援(回収量15.59t)、生ごみ処理機等購入(10基)に対する助成を行った。

■農業生産法人数

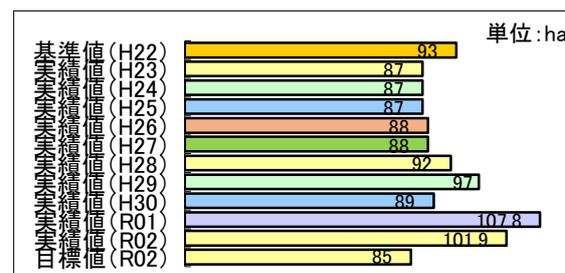
(農林緑地課)



令和2年度は、新たに1法人を認定農業者に認定した。

■有休農地・休耕田面積

(農林緑地課)



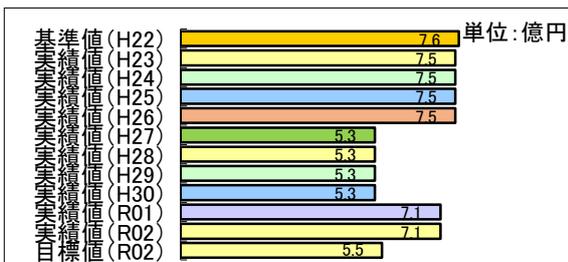
農地の利用状況調査を実施し、農地台帳を整理した。新たな担い手を育成することが急務となっている。

政策目標5 元気のある産業が育つまちとする

筆産業の高度化・付加価値化などへの支援による伝統産業の基盤強化、起業支援や企業誘致など新しい産業の育成、就業機会の創出に取り組めます。そして、まちの賑わいの場となる商店街の活性化など、まちの活力を創出し、将来に向けた成長をけん引する元気のある産業が育つまちとします。

■人口千人当たり年間商品販売額

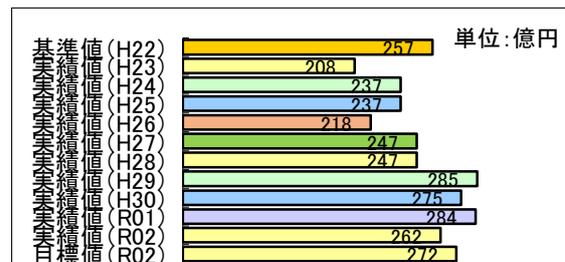
(産業観光課)



平成28年経済センサス活動調査の卸売・小売業の確報値及び平成27年国勢調査人口確報値より算出。

■製造品出荷額等(従業員4人以上の事業所)

(産業観光課)



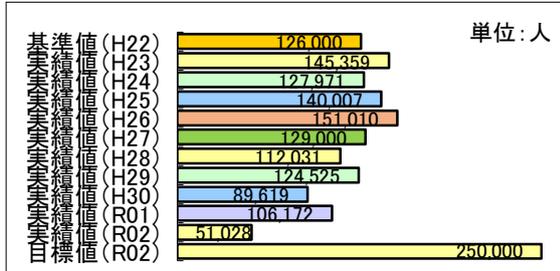
令和2年度工業統計調査「従業員4人以上の事業所に関する統計表」(市町別統計表・速報値)より算出。

政策目標6 筆産地の歴史と文化を生かした出会いと交流のあるまちとする

日本一の筆産地の歴史と文化を誇りとしながら、多様な地域資源を総合的に活用し、ネットワーク化します。そして、その個性と魅力に磨きをかけることにより、多くの人を惹きつけ、新たな出会いと交流が賑わいと感動を創出する個性と魅力に富んだブランド力のあるまちとします。

■年間入込観光客数

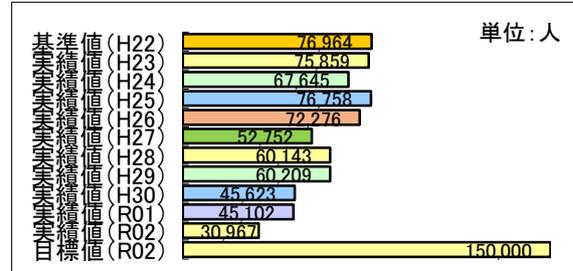
(産業観光課)



新型コロナウイルス感染症による町内各イベントやスポーツ大会の中止で本町へ観光で訪れる機運が下がり、大幅な減となった。

■筆の里工房年間来館者数

(産業観光課)

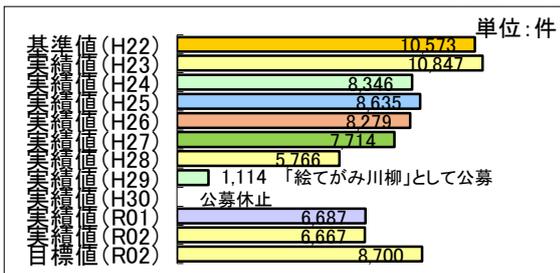


5つの企画展を通じて、筆産地の魅力を発信した。

新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休館(R2.4~5)を含め、年間を通じて来館者が減少している。

■ありがたいの絵手紙大賞の応募者数

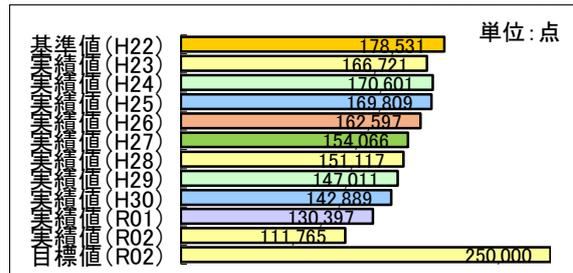
(産業観光課)



令和2年度は「一般」と「子ども」の部に分けて募集し、優秀作品を公開・展示した。身近に筆を使う一つの動機として今後も事業展開する。

■全国書画展覧会の応募作品数

(教育総務課)



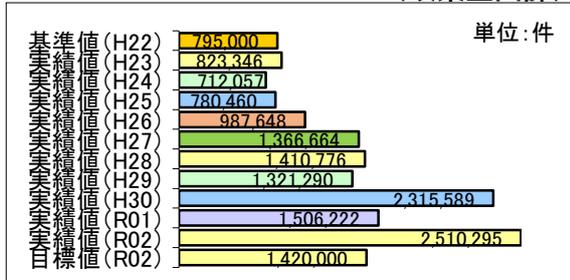
令和2年度は、塾や個人等からの応募を増やすため、ホームページをスマートフォンから見てもわかりやすくなるよう改善したが、新型コロナウイルス感染症の影響により応募作品数は減少した。

行政運営 住民の満足度の高い魅力的なまちづくりを行う

運営目標1 住民との協働による信頼と連携の地域経営を確立する

情報の共有化などによって、住民と行政の信頼感を構築します。そして、住民と行政がそれぞれの責任と役割分担のもと、共通の目標に向かって知恵と工夫を発揮する、住民との協働によるまちづくりを推進します。

■町ホームページへのアクセス数 (政策企画課)



令和2年度は、特別定額給付金や新型コロナウイルス感染症発生情報、新型コロナワクチン接種情報など住民の関心が高い出来事を多く掲載したため、アクセス件数が大幅に増加した。

■まちづくり活動団体数 (生活環境課)

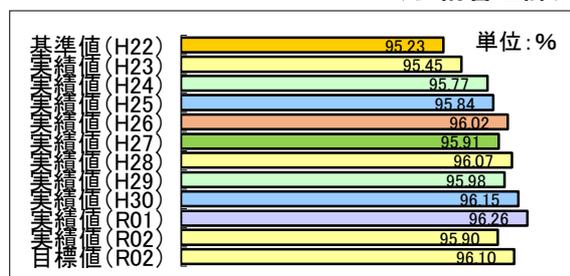


まちづくり団体に対する育成支援を継続しており、令和2年度は、既存の3団体を支援した。

運営目標2 持続的なまちづくりを支える行政運営を確立する

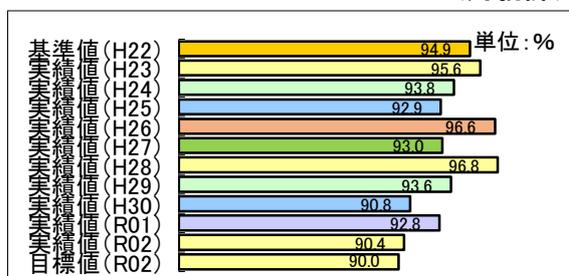
財政の健全化や組織の活性化を進め、施策の重点化、総合化、横断化を図るとともに、透明性の高い計画の進行管理を行い、ムダ・ムリ・ムラのない先進性の高い行政運営に努めます。

■町税徴収率 (収納管理課)



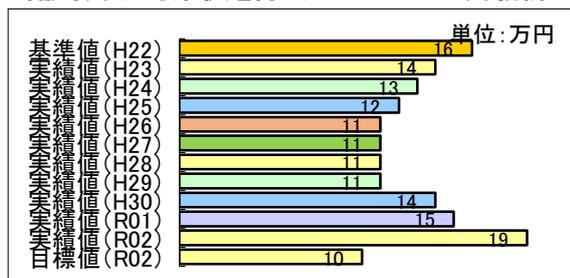
当初の計画どおりに文書による催告など実施してきたが、新型コロナウイルスの感染拡大を原因として納税が困難な場合も徴収猶予の対象とされたことから、実績値が前年度と比較して減少している。

■経常収支比率 (財務課)



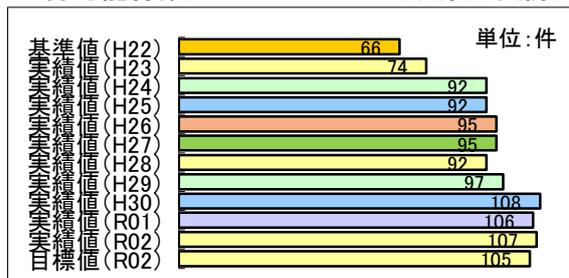
令和2年度経常収支比率: 経常経費充当一般財源 4,966,430千円/経常一般財源 5,491,497千円。

■町民一人当たりの起債残高 (臨時財政対策債を除く) (財務課)



(令和2年度末起債残高8,268,434千円-臨時財政対策債残高3,802,253千円)/令和2年度末住民基本台帳人口23,638人=189千円

■町ホームページによる各種申請書様式の取得可能件数 (政策企画課)



前年度比ほぼ同水準で推移。(庁内アンケートも電子申請システム上で実施)

まちづくり指標進捗状況一覧

	政策目標	施策目標	指標	基準値 (平成22年度)	前期基本計画					後期基本計画					進捗状況	後期目標値 (令和2年度)	単位	担当課	
					平成23年度 実績値	平成24年度 実績値	平成25年度 実績値	平成26年度 実績値	平成27年度 実績値	前期目標値 (平成27年度)	平成28年度 実績値	平成29年度 実績値	平成30年度 実績値	令和元年度 実績値					令和2年度 実績値
1		地域ぐるみで子育て支援を行う	乳幼児健診の受診率（1歳6ヶ月児・3歳児）	1歳6ヶ月児 85.4	89.9	93.2	91.6	87.8	86.4	90.0	88.1	90.1	87.3	89.9	82.0	△	100	%	健康推進課
			3歳児 79.5	90.7	98.4	91.6	96.6	88.5	85.0	95.9	95.2	89.2	95.9	88.8	△	100	%		
2	子どもが健やかに、たくましく育つまちとする	心豊かで能力のある人材を育成する	ファミリーサポートセンターの登録者数	117	126	130	142	139	136	150	140	142	147	151	158	○	200	人	子育て支援課
「授業がわかる」と回答した児童生徒の割合（小学生・中学生）			(小)82.3	79.7	83.4	84.9	83.8	85.9	83.0	74.2	85.3	82.8	82.3	84.9	○	90.0	%	教育総務課	
		(中)74.0	72.4	70.2	83.0	83.4	88.3	75.0	80.9	75.3	78.1	71.0	77.2	○	85.0	%			
4		学校施設の耐震化率	44.0	55.6	62.9	92.6	96.6	100.0	80.0	—	—	—	—	—	—	—	—	%	教育総務課
5	共に支えあい、健やかに暮らせるまちとする	生涯にわたる健康づくりを支援する	各種がん検診受診率	22.7%	26.3	27.4	28.0	31.1	29.3	30.0	10.8 (26.5)	10.5 (26.0)	10.7 (18.6)	8.8 (17.6)	7.0 (7.2)	△	50.0	%	健康推進課
6			特定健康診査受診率	34.9	36.1	35.2	35.6	39.0	36.0	41.0	33.6	34.1	27.3	38.7	19.2	△	51.0	%	税務住民課
7			健康づくりへの支援の満足度	48	—	—	—	—	—	50	—	—	—	—	41.5	—	60	%	健康推進課
8		高齢者や障害者など、誰もが地域で自立して生活できるように支援する	認知症サポーター数	422	749	876	1,108	1,348	1,748	1,000	2,047	2,318	2,553	2,699	2,885	◎	2,250	人	高齢者支援課
9		高齢者ふれあいサロン（ミニデイホーム）の延べ利用者数	6,914	7,518	9,327	12,182	13,417	16,078	7,600	16,664	17,153	16,266	14,929	9,468	△	14,100	人	高齢者支援課	
10	住民の誰もが尊重され、活躍できるまちとする	すべての人が自分らしく生きることのできる社会を確立する	人権尊重を目的とした講演会等の年間参加者数	531	386	465	780	489	345	560	420	525	490	486	524	○	600	人	教育総務課
11			審議会などにおける女性委員の比率	25.3	23.7	25.0	25.0	30.4	28.0	30.0	33.0	21.9	28.9	26.3	26.1	△	35.0	%	教育総務課
12	住民が創造力を発揮できるまちとする	生涯にわたって学べる環境を整える	図書館における人ロ一人当たりの貸出冊数	8.1	8.5	8.5	8.2	8.0	8.5	10	7.7	7.4	6.9	6.7	5.8	△	11	冊	教育総務課
13			総合型地域スポーツクラブ（筆の里スポーツクラブ）会員数	1,064	1,023	1,035	1,049	989	971	1,500	956	962	932	912	839	△	1,200	人	教育総務課
14		体育館等スポーツ施設の利用者数	135,891	134,039	139,366	164,264	164,177	153,137	143,000	172,145	181,626	122,269	153,693	76,219	△	170,000	人	教育総務課	
15		地域文化を継承し、発展させる	町民文化祭の参加グループ数	60	60	65	58	64	64	65	61	61	(中止)	46	(中止)	△	70	グループ	教育総務課
16	暮らしの基盤が整ったまちとする	道路の利便性を高める	整備対象とする主要町道の整備率	8.7	10.2	11.7	13.7	15.7	17.1	19.1	18.6	20.0	20.6	20.8	20.8	△	22.6	%	建設課
17			町内公園数	37	38	40	40	40	41	39	42	46	46	49	50	◎	42	箇所	都市整備課
18		生活基盤を整える	上水道普及率	88.3	88.1	88.7	89.6	88.4	88.6	90.3	89.6	90.2	89.9	91.9	90.9	△	90.7	%	上下水道課
19			下水道整備率	75.9	76.5	77.6	78.0	79.7	80.8	81.1	82.6	83.6	83.8	83.9	83.9	△	87.1	%	上下水道課
20	日常生活を快適に暮らせるまちとする	快適に移動できる環境を整える	町道における車道の改良箇所数	1	2	4	4	6	6	6	7	9	9	11	12	◎	12	箇所	建設課
21			町道における歩道延長	8,959	8,959	8,959	9,434	9,560	9,570	9,510	9,580	9,585	9,585	9,585	9,585	△	9,910	m	建設課
22	安全に安心して暮らせるまちとする	犯罪や交通事故から住民を守る	防犯灯設置基数	1,844	1,969	2,006	2,038	2,122	2,137	1,900	2,201	2,209	2,242	2,247	2,320	◎	2,200	箇所	生活環境課
23			災害から住民や地域を守る	急傾斜地整備率	13	15	15	15	15	15	18	15	15	15	15	15	△	22	%
24		自主防災組織における活動組織数		0	0	0	0	5	6	5	7	7	10	14	16	◎	10	件	防災安全課

まちづくり指標進捗状況一覧

	政策目標	施策目標	指標	基準値 (平成22年度)	前期基本計画					後期基本計画					進捗 状況	後期目標値 (令和2年度)	単位	担当課	
					平成23年度 実績値	平成24年度 実績値	平成25年度 実績値	平成26年度 実績値	平成27年度 実績値	前期目標値 (平成27年度)	平成28年度 実績値	平成29年度 実績値	平成30年度 実績値	令和元年度 実績値					令和2年度 実績値
25	地球環境に調和したまちとする	環境にやさしい暮らしを確立する	太陽光発電設置家屋の数	145	245	328	391	437	437	295	—	—	—	—	—	—	—	件	生活環境課
26			ごみの一人当たりの排出量	790	788	788	819	824	839	774	818	827	768	847	863	△	766	g	生活環境課
27		地域の暮らしに密着した農の里をつくる	農業生産法人数	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	1	○	3	法人	農林緑地課
28			有休農地・休耕田面積	93	87	87	87	88	88	85	92	97	89	107.8	101.9	○	85	ha	農林緑地課
29	元気のある産業が育つまちとする	産業を元気にする	人口千人当たり年間商品販売額	7.6	7.5	7.5	7.5	7.5	5.3	8.0	5.3	5.3	5.3	7.1	7.1	◎	5.5	億円	産業観光課
30			製造品出荷額等（従業者4人以上の事業所）	257	208	237	237	218	247	282	247	285	275	284	262	△	272	億円	産業観光課
31	筆産地の歴史と文化を生かした出会いと交流のあるまちとする	筆産地の魅力を高める	年間入込観光客数	126,000	145,359	127,971	140,007	151,010	129,000	150,000	112,031	124,525	89,619	106,172	51,028	△	250,000	人	産業観光課
32			筆の里工房年間来館者数	76,964	75,859	67,645	76,758	72,276	52,752	100,000	60,143	60,209	45,623	45,102	30,967	△	150,000	人	産業観光課
33		筆の都から美を発信する	ありがとうの絵てがみ大賞の応募者数	10,573	10,847	8,346	8,635	8,279	7,714	11,000	5,766	1,114	(休止)	6,687	6,667	△	8,700	件	産業観光課
34			全国書画展覧会の応募作品数	178,531	166,721	170,601	169,809	162,597	154,066	200,000	151,117	147,011	142,889	130,397	111,765	△	250,000	点	教育総務課
35	住民との協働による信頼と連携の地域経営を確立する	住民との信頼関係を強化する	町ホームページへのアクセス数	795,000	823,346	712,057	780,460	987,648	1,366,664	800,000	1,410,776	1,321,290	2,315,589	1,506,222	2,510,295	◎	1,420,000	件	政策企画課
36			住民との協働のまちづくりを進める	まちづくり活動団体数	10	9	11	6	12	12	14	13	13	13	14	14	△	18	団体
37	持続的なまちづくりを支える行政運営を確立する	自主性・自立性の高い財政運営を行う	町税徴収率	95.23	95.45	95.77	95.84	96.02	95.91	95.50	96.07	95.98	96.15	96.26	95.90	△	96.10	%	収納管理課
38			経常収支比率	94.9	95.6	93.8	92.9	96.6	93.0	92.5	96.8	93.6	90.8	92.8	90.4	○	90.0	%	財務課
39			町民一人当たりの起債残高	16	14	13	12	11	11	15	11	11	14	15	19	△	10	万円	財務課
40	持続的なまちづくりを支える行政運営を確立する	社会の変化に対応できる行政運営を行う	町ホームページによる各種申請書様式の取得可能件数	66	74	92	92	95	95	80	92	97	108	106	107	◎	105	件	政策企画課

※進捗状況凡例 ◎:後期目標を達成 ○:前年度から改善 △:前年度と同数値又は後退
 ※基準値(H22)は計画策定時における把握数値であり、平成22年度実績値とは異なる場合があります。
 ※指標7は計画策定時におけるアンケート調査に基づく数値のため、第6次総合計画策定時のアンケート調査結果のみ記載しています。
 ※後期目標値(R2)は後期基本計画策定時の見直しにより、当初の設定値から変更している場合があります。